

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和8年 月 日)

開催日及び場所			令和8年9月14日（月）		横浜植物防疫所会議室		
			増井 史彰（弁護士） 小池 聖一・パウロ（公認会計士） 中曽根玲子（大学教授）				
審議対象期間			令和8年4月1日～令和8年6月30日				
審議対象案件			60件 うち、競争入札における1者応札案件17件 契約の相手方が公益法人等の案件 0件				
抽出案件			10件 うち、競争入札における1者応札案件 6件 （抽出率 17％） （抽出率35％） 契約の相手方が公益法人等の案件 0件 （抽出率－％）				
抽出案件内訳	工事	一般競争		－ 件 うち、1者応札案件一件			
		指名競争	公募型指名競争				
			工事希望型競争				
			その他の指名競争				
		随意契約					
	業務	一般競争		－ 件			
		指名競争	公募型競争				
			簡易公募型競争				
			その他の指名競争				
		随意契約	公募型プロポーザル				
			簡易公募型プロポーザル				
			標準型プロポーザル				
			その他の随意契約				
	物品・役務等	一般競争		8 件 うち、1者応札案件 6件			
		指名競争		－ 件			
		随意契約（企画競争・公募）		－ 件			
		随意契約（その他）		2 件 うち、契約の相手方が公益法人等の案件 0件			
	（特記事項）		特になし				
	委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問		回答等	
				神戸植物防疫所定期健康診断業務 ・ 応札者が1者で落札率が高くなる要因は。 ・ 落札率が高くなる要因は、予定価格を落札した医療機関から取っているからということか。 ・ 距離要件を片道40分としたことで、興味を持つ医療機関を増やそうと試みたが、健康診断の内容に特殊性がなくても提供できる医療機関自体が周辺には他にないということか。 ・ そうだとするとやりようがないのかもしれないが、距離要件を40分から少しずつ増やしていく等、健康診断業務をクリーニングのように外注している会社も増えているようである。参加業者が増えるように努めていただきたい。 ・ 神戸という都会の中で応札者が1者であることが気になる。貴所と同一官署にある官公庁でも健康診断の応札者は当該医療機関のみなのか。他官公庁とそのような情報交換をされたことはあるか。 ・ ぜひ、他官公庁と情報交換を行って、その他の健康診断が行える医療機関が存在しないか確かめて欲しい。 ・ 医療機関は入札になじまない、値段を下げることはそもそもないといった話をいただいたところだが、できるだけまた別の応札者が入るような努力を是非していただければと思う。		・ 医療機関では検査項目ごとに単価が定められているため、競争により値引きを行う意識がないと思料される。また、1者である理由としては、近隣に仕様を満たす医療機関がないためである。 ・ 然り。 ・ 然り。 ・ 承知した。 ・ 現状、他官公庁とは情報交換をしていない。 ・ 承知した。 ・ 承知した。	

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答等
	令和８年度寝具カバー及び官服等並びに寝具消毒乾燥業務 ・応札者が１者で落札率が高くなる要因は。 ・空港という特殊性のある場所がら、一般のクリーニング業者が集荷に来ることが難しいと言う事なのか。 ・仕様書では施設の所有が条件となっているが、通常のクリーニング業者との違いはなにか。 ・施設要件への適合が難しいシーツ・布団と衣類を、分割して発注することを検討したことはあるのか。 ・成田空港であれば、他官署も宿泊施設や官服を持っているものと推察できるので、他官署ではどのような事を行っているのか、動物検疫所等への情報収集を行って頂きたい。 ・現時点で対応可能な業者が１者という状況は理解した。 令和８年度横浜植物防疫所新山下庁舎外設備管理業務契約 ・応札者が１者で落札率が高くなる要因は。また、同様の業務のなかで契約金額が高額となっている原因は。 ・予定価格設定の際に偶然契約者が参考見積を出しており、その業者が落札したため、落札率が高いという事か。他に応札者を増やすことはできないか。令和６年は２者が応札しているようである。 ・令和６年度に応札している業者については、入札の情報をつかんでいるが、魅力がなく、入札に参加していないということか。めげずにアナウンスは続けてほしい。 ・令和５年は大黒埠頭の設備管理、令和６、７年は新山下庁舎の設備管理となっているが、２年は700万円台であり、今回は1200万円台となっている。作業内容が何か増えたのか。 ・新山下庁舎とつくば園場の設備管理を併せて発注することで、金額が増加したことは理解した。来年度も同じように設備管理を併せて発注するのであれば、１者とならないように情報を流してもらえればと思う。 ・現在も大黒埠頭の設備管理は入っているのか。 ・大黒埠頭と新山下庁舎で過去３年間設備管理をやり。今年度から大黒埠頭、新山下庁舎、つくば園場で設備管理をやっているということか。 ・では、令和５年でなぜこれほど高額な入札となっているのか。 令和８年度種馬鈴しゅ検査合格証票等印刷業務（単価契約） ・応札者が１者で落札率が高くなる要因は。 ・結果として、契約業者からの参考見積を基に予定価格を算出したためということで、落札率が高くなってしまったことは理解した。他社が入札に参加しなければ、入札者が固定化してしまう恐れがあるが、現状で他社の参入の余地はないのか。他社参入のために取っている措置等あれば知りたい。また、２年前は他社も応札していたようだが、この業者への参入に関する感触はどうか。シールを他社で作ることは難しいのであれば、どのようなものなのか知りたい。	・落札率が高くなった要因は、落札者を含む３者から見積価格を聞き取り、予定価格を積算していたが応札がその中の１者となったためと考えられる。また、１者応札となった要因は、週２回以上の集配が困難であること、寝具の消毒乾燥業務を行える施設を持つ会社が少ないこと、また、当所への集配には空港施設への入構許可が必要であることも影響している可能性。 ・空港株式会社への入構手続きが必要であり、業者が避けていると聞いている。 ・大型の布団類の消毒・乾燥には大型の高温での消毒をする施設が必要とあり、大手業者でなければ設備の保有が難しい。 ・以前は、官服と寝具の洗濯業務を分割して発注を行っていたが、入札における透明性・公平性の観点から、類似の役務であるためまとめるべきとの意見から現状のような発注となっている。 ・現時点では、他官署の状況については把握していないが、情報収集を行うよう努めたい。 ・昨年度入札実績のある業者から参考見積をもらい、予定価格を作成していたが、その業者が応札者となったため、参考見積に近い価格での入札となり、落札率が高い要因となった。 ・設備管理業務の内容としては、通常の業務内容ではあるが、新山下とつくば園場の両方の設備管理ということであるため、人員の配置が難しく今回の入札に参加されていない。 ・承知した ・今年はつくば園場の設備管理も併せて発注しているため金額が増えている。また、労務費も直上げされているため、契約金額が上がっている。 ・承知した。 ・大黒埠頭も対象となっている。 ・これまでは新山下庁舎、大黒埠頭、研修センターで設備管理を行っていた。現在はこの３か所につくば園場の設備管理を加えている。 ・遺伝子診断業務を大黒ふ頭で実施していたが、令和６年度に新山下庁舎へ統合したため、経費節減効果が発揮されたため。 ・昨年度入札実績がある業者も含めて、シール印刷の取扱いのある業者から参考見積を徴取し、予定価格を算出していたが、その業者が応札者となったことが要因。 ・合格証票は形・色・紙質等が仕様書に記載のとおりなので、他社が入る余地はあると思われるが、契約業者が前回の資料を持っており、他社が新規に落札した場合は最初から作成しなければならないため、参入が難しいのではないかと。２者応札があった際は飛び込みの会社であり、応札額は大きな差が生じていた。

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答等
	仕様書で偽造防止加工等の要求があり、技術的な参入の難しさもあると認識した。 ホルムズ海峡の閉鎖で石油価格が上昇しているが、印刷に関しては影響はないのか。 ・入札自体の単価は上がっているか。 また、単価の増額要望があれば年度途中でも対応するのか。 令和８年度電子複写機保守契約（コニカミノルタ製） ・応札者が１者で落札率が高くなる要因は。また、同様の業務のなかで契約金額が高額となっている原因は。 ・コニカミノルタの保守はコニカミノルタジャパン株式会社以外では難しいのか。 ・機械を入れ替えることがなければ保守業者は変わらないということか。 ・電子複写機は植物防疫所の所有物であり、メンテナンスサポートを受けている状態か。 ・リース契約料ということか。 ・購入した機種により、製造メーカーの保守を受けざるを得ないことは理解した。 令和8年度ガソリン及び軽油の購入（単価契約） ・ガソリンという調達容易な物品であるにも関わらず応札率が高い要因は。 ・ガソリンは調達が容易なイメージがあり、多くの業者が参入し、落札率が下がってもおかしくないと考えたので抽出した。ただ、資料を確認してガソリンはなかなか競争のしようがなく、細かなバーセージの競い合いになることを理解した。今回２者参入しており、過去契約業者の入れ替わりもおこっているのでは、業者間の競争が働いているように思う。 ・ひとつ質問させていただきたいこととして、予定価格は資源エネルギー庁の公表資料で積算しているとのことだが、地域性は考慮しているのか。 ・承知した。適正に算定されているように思うので、落札率が高いことも問題ないように思った。 ・ガソリンは最近価格が動いているので、ある程度の値をこえたら単価更新が起こるのか。 農林水産省植物防疫所職員用作業服製造（単価契約） ・応札者３者にもかかわらず落札率が高い要因は。 ・衣装などはものによっては、多くの業者が作成可能だと思い、かつ落札率が高いのでチェックした方がよいと思い抽出した。資料を見ると３者応札しており、金額が近いことから競争が働いていると見受けられる。仕様書や現物を拝見すると、簡単に作れるものではないと理解し、参入者がそこまで多くないことも納得した。 ・官服は対外的に見せるものなので、仕様を固める必要があるかと思うが、作業服にはどれぐらいの自由度があるのか。 植物防疫所業務システム等運用支援及び保守業務 ・応札者が１者で落札率が高くなる要因は。また、同様の業務のなかで契約金額が高額となっている原因は。	・今年の契約では影響はない。 ・入札の単価も上昇傾向。年度途中でも、対応することになる。今年度、別の契約案件ではあるが、値上げ要望があり、単価の変更を行っている。 ・機器の保守契約のため、メーカーからの参考見積を基に予定価格を作成したのが要因。 ・入札にかけているので、仕様に当てはまれば参入は可能であるが、なかなか難しいのかもしれない。 ・入札案件なので、変更になる可能性はある。 ・電子複写機は賃貸借を５年契約で借りているもの。 ・別途、賃貸借契約をしている電子複写機の保守契約になる。 ・資源エネルギー庁が公表しているガソリン及び軽油単価を用いて予定価格を積算しているのが要因。 ・資源エネルギー庁の公表額のうち横浜植物防疫所管内の都道府県の金額の平均で積算している。 ・毎月、資源エネルギー庁の公表額に基づき、変動幅に応じて単価の変更を行っている。 ・当所と取引のある業者からの参考見積を基に、予定価格を作成しているため。 ・作業服については、動物検疫所は既製品に近いものを採用しているが、植物防疫所は仕様書を作り作製を依頼している。ただし、コストが高く、また現行の作業服は暑いという意見もあるので、既製品の作業服への更新も考えている。作業服は制服ほど対外的なものではないと思うので、変更を検討しているが、既製品のモデルチェンジがあったときにどうするかは考えないといけない。同じ系統の色にはなると思うが、どのくらいのスパンでモデルチェンジがあるのか等を業者に確認している。既製品にすれば少しは安くなると思う。 ・予定価格は価格調査による積算が困難なため、入札説明書の取得業者に参考見積を依頼し、徴取できた１者の参考見積をもとに積算したことが要因。

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答等
	・契約金額が高額であることが気になったのと、システム関係の契約は同じ業者が引き続き行うイメージがあったが、過去の資料を見ると3者入っていたりする。一方で、今回、1者応札となっており、参考見積も2者に依頼したが、1者からしか徴取できなかったとのことで、参考見積を出してくれなかったり、入札に参加してくれなかった事情については確認しているか。 ・今期から新しく導入するシステムなのか。 ・昨年度から落札金額が高くなっているが、作業内容として何が増えたのか。システム関係は作ったところが継続して運用支援や保守を行う傾向があるので、安く作って、運用で稼ぐという形になっていないのか。昨年度からの作業内容の変更点等が読み取れなかったので、変更点を確認するとともに、今後とも今年度と同程度の額になるのかを伺いたい。 ・今年度から総合評価落札方式とした経緯を確認したい。 NACCS（植物検疫関連業務機能）利用契約 ・契約金額が高額になる要因は。 ・本案件については、契約金額が高額で随意契約であったため確認したいと思ったが、随意契約の理由及び経緯を見て、ここしかないということは納得した。 ・当該業者の業務継続性は問題ないか。当該業者がなくなるとサポートしてくれる業者がなくなってしまうので、事業を継続していくのが難しくなるのではないかという懸念がある。 ・契約額が年度によって異なるのは中身が変わっているということか。 ・内容に応じた金額の変化ということで承知した。 令和8年度透過型電子顕微鏡貸借（新山下）（オリックス） ・随意契約によらざるを得ない理由として挙げられている初期投資が発生する事情について確認したい。 ・同者からリースを続ける方が安価であるというのは、新しく参入する業者から借りる場合は、もう一度作り直してもらうのに費用がかかるということか。 ・現行のものを使い続ける場合、賃料だけで済むということか。 ・故障が増えたりするまでは使い倒すのが得だというのは理解できる。 総括 ・随意契約については、事前にもらっている資料では分からないことが多いので、繰り返しの説明になってしまうと思うが、引き続き協力願いたい。	・確認は取れていないが、本案件は総合評価落札方式の入札を行っており、企画提案会など入札に参加するための準備だけでも膨大な資料作成等の手間や費用がかかる。昨年度も株式会社日本ウィルテックソリューションが落札しており、それなりの価格差があったので、参入しても落札できないと思い、辞退されたのではないかと思料する。 ・令和5年までは民間のクラウドだったが、3年かけMAFFクラウドというクラウドに移行した。新規のシステムというわけではない。 ・令和8年度の案件ではガバメントクラウドへの移行調査というものを新たに盛り込んでいるため、その分金額が上がっている。また、今までは民間のクラウドの保守業務として別途契約を行っていたが、今年度よりMAFFクラウドにまとまったことにより、クラウドの保守業務も一本化されたため、高額となった。 ・来年度はガバメントクラウドへの移行調査は行わないので、その分は今年度よりは下がる見込みである。 ・システムも複雑化しているので、金額面だけではなく品質を確保するためには、総合評価が望ましいと考えた。 ・本案件を唯一実施可能である輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社との契約であり利用量等に応じた金額であり高額となった。 ・当該業者は電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律（昭和五十二年法律第五十四号）により設立される特殊会社であるので、その点の懸念はないと考える。 ・NACCSは8年ごとに大規模な改修をおこなっており、令和7年度10月に大規模な改修が行われた。条約で植物防疫所でも外国とデータ交換をする機能を実装する必要が生じたため、令和7年度は高額となった。 ・また、継続的な利用料のほか、年度ごとに新たな機能を追加しているため、年度によって金額が異なる。 ・新たな業者から調達する場合、新規更新となるが、継続リースであれば中古のものとなるため、割安であるということで継続して契約している。 然り。 然り。

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答等
	・数字を細かく見る癖があるので、内訳のところで単価が高くなったのか、数量が増えたのか、内容が変わったのか、前回等と比較してなにか変化があって、その変化が納得できる範囲であれば、高額となっていて適切であると判断できるので、そのあたりが分かるようにしていただきたい。 ・毎回似たような案件を抽出せざるを得ないと思うが、そのあたりは容赦いただきたい。今後も競争性を確保するべく、また随意契約については適正な理由のうえで行っているということの確認をしていきたいので、協力願いたい。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容 〔これらに対し所長が講じた措置〕	特になし	

事務局：

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人をいう。